

中国運輸局環境保全及び交通バリアフリー等関係表彰

中国運輸局では、管内における環境保全又は交通バリアフリー等の推進に多大な貢献が認められた個人又は団体を表彰し、優れた取り組みについて広く普及・奨励することを目的として平成19年度から「中国運輸局環境保全及び交通バリアフリー等関係表彰」を行っています。

平成30年度の表彰は、11月27日（火）ホテルニューヒロデンにて執り行いました。今年度は「環境保全部門」として2団体、「交通バリアフリー部門」として2団体を表彰しました。

「環境保全部門」の株式会社三和ドッグは、船舶からの排ガス中に含まれる硫黄酸化物を除去する装置を国内で初めて既存船に取り付ける工事を行い、今回は特に取付けが難しいとされる比較的小型の船舶への設置を成功させたこと、株式会社生興運送は、効率的・効果的なエコドライブの管理・評価ができる車両運行管理システム（デジタコ）を使った乗務員指導やエコドライブ講習の実施などを通じて環境対策に積極的に取り組んだことが評価されました。



表彰状授与の様子

また、「交通バリアフリー部門」の岡山市は、高齢者・障害者などの利用者が安全にバスの乗降を行えるようバス停のバリアフリー化の推進に取り組んだこと、ボランティア鯉城の会は、広島を訪れる障害者の方々の目的地までの移動について、それぞれの障害の特性に配慮し、観光案内を行ったことから、受賞されました。

中国運輸局では、引き続き運輸部門におけるCO₂排出量削減に向けてのモーダルシフトの推進や、高齢者、障害者等の移動及び施設の利便性・安全性の向上を図るため、関係者と連携協力しつつ、環境保全及びバリアフリー化の促進に取り組んで参ります。

